

Doronko

子育てから世界は変わる。

Doronko group
どろんこ会グループ法人一覧

株式会社ゴーエスト

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8060
FAX 03-5766-8061

株式会社日本福祉総合研究所

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8070
FAX 03-5766-8071
一般労働者派遣事業 許可番号:販13-304532

社会福祉法人どろんこ会

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8050
FAX 03-5766-8051

株式会社南魚沼生産組合

〒949-6416
新潟県南魚沼市大木六37
TEL 025-788-0840
FAX 025-788-0841

株式会社Doronko Agri

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-4363-5651
FAX 03-5766-8061



社会福祉法人どろんこ会(本社 運営部)は2016年4月1日
“保育サービス提供”でISO9001:2015の認証を受けました。
(認証登録番号:C2022-00641)

施設写真協力 ©Shigeo Ogawa



EMS 771356 / ISO 14001

どろんこ会グループの8施設は、
環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001:2015」の
認証を受けました。

詳しくはHPをご覧ください▶



ANNUAL REPORT 2023

どろんこ会グループ アニュアルレポート2023



インクルーシブ保育・就労支援・農福連携も

新たなフェーズへ

- 走り続けるどろんこ会の2023年度 -



Doronko コーポレートサイトはこちらから



新卒採用サイト



中途採用サイト



Doronko

子育てから世界は変わる。

どろんこのインクルーシブ保育が世の中を動かし始めた2023年度

2023年度は全国の自治体や団体からの視察、研修、講演の依頼が相次ぎ、「どろんこのインクルーシブ保育」が明確に行政や保育業界全体に影響を与えた一年となりました。

2023年5月に全国の自治体職員の方を対象としたインクルーシブ保育をテーマとしたセミナーにゲストとして登壇したところ256人のお申し込みをいただき、注目が集まっていることを実感しました。全国の自治体や保育事業者からも、認可保育園、児童発達支援事業所、学童保育室、放課後等デイサービスの4機能を併設した香取台どろんこ保育園(茨城県つくば市)への視察希望が相次いでいる状況です。

今後も保育園やこども園に児童発達支援センターないし児童発達支援事業所を併設した多機能型施設を展開していく予定です。また、待機児童問題がひと段落し、今後は公立保育園の立て替えのニーズがさらに高まってくると見えています。その担い手となるのはある程度組織力をもった社会福祉法人だと考えると、私たちどろんこ会がその役割を果たしていくと思っています。そのためにもどろんこ会の理念に共感する仲間がまだまだ必要です。



安永愛香

株式会社日本福祉総合研究所 代表取締役
社会福祉法人どろんこ会 理事長



高堀雄一郎

株式会社ゴーエスト 代表取締役
株式会社南魚沼生産組合 代表取締役
株式会社Doronko Agri 代表取締役

理念に共感してくれる仲間を集めるための採用活動に注力

そこで2023年度は独自の採用活動にも注力し、リクルーターによる採用の仕組みの構築を進めました。入職2、3年目の若手スタッフに、学生との第一接点を担ってもらっています。リクルーターが自分たちの保育を自分の言葉で語る。そうすることにより就活生にはどろんこ会グループをより深く知ってもらい、リクルーター自身の成長にもつながることがあります。

一方で、入職後のスタッフのキャリアを支援するためのキャリア相談室も2023年度に発足しました。会社としてスタッフ一人ひとりの未来と一緒に考えていきたいと思ったからです。運営部長や施設長をはじめ、グループ内で自らキャリアコンサルタントの資格を取得する動きも広がっています。今後もこの取り組みをさらに推し進めていきたいと思っています。

スタッフの学びの支援においては、2022年に立ち上げた「園長大学® 保育士大学」を社外に公開するべく、コンテンツの充実を図る1年となりました。2023年度にプレ運用を開始し、すでに26の自治体と法人で導入いただきました。2024年4月には全国リリース、オンデマンド授業だけでなくスクーリングを拡充、個別相談サービスも実施し、全国の園長・保育士に対して「大人の生きる力」を獲得してゆく場を提供し、日本の保育・教育の更新に挑戦します。

就労支援は新たなフェーズへ

2022年に着手した就労支援事業においては「TSUMUGI CAFE 武蔵野」をオープンしました。2023年度にコーヒーの焙煎を本格的に開始することができ、どう戦略的に販売していくかを話し合い、「Do」というブランドとして世に送り出すことができました。「Do」とは、「何事も自分たちでやってみる」「アクションを起こしていく」という私たちDoronkoの精神と、英語のDoがもつ能動的で主体的なイメージ、短い発音に感じられる勢い、さらにDoronkoのDoを重ねて決めたブランド名です。ウェブサイトも完成し、オンラインショップでは自家焙煎のコーヒー豆、ドリップバッグコーヒー、店舗ではそれに加え、スパイスカリーやパウンドケーキを販売しています。また、埼玉県にある結婚式場が披露宴で提供するコーヒーに選んでくださったりと、企業との取引も始まりました。

この商品は障害のある方が創り上げていますが、そういったことをあえて前面に出すのではなく、商品そのものの良さが認められて世に流通し、稼げるようになることを目指したいと思っています。保育園では近隣とのお付き合いでお礼をお届けすることもあります。その贈り物にDoのギフトセットを使ってもらえればと、社内の購買サイトでも注文できるようにしました。私たちは引き続き、きちんとした商品を営業してきちんと売るといった経営視点をもって、工賃を引き上げられるような取り組みをしていきたいと考えています。



南魚沼での新たな構想も進む

2023年度は新たに旅行事業部も発足しました。どろんこ会グループでは、新潟県南魚沼市での田植え・稲刈り体験ツアーを長年続けてきましたが、ここ数年は外部業者に委託していました。このたび、旅行業法において設置が義務付けられている旅行業務取扱管理者を配置し、正式に自社で旅行の企画・運営ができるようになりました。今後は田植えや稲刈り以外の子どもたちの農業体験活動や、スタッフの宿泊型研修なども提供していきたいと考えています。

私たちは長年南魚沼市に通う中で、中山間地の棚田の担い手が激減している状況を目の当たりにしました。耕作放棄された田んぼの世話を引き受け、子どもたちに安心安全なお米を届けるために、2013年に株式会社南魚沼生産組合を設立しました。今、課題と感じているのは獣害です。特にイノシシやシカが田畑を荒らすのを多く見てきました。解決の一助となるべく、ライスセンターと同じ敷地内にジビエの解体処理施設とクラフトビールの醸造所を稼働するプロジェクトも順調に進んでいます。

1998年に創業し、25周年を迎えた2023年度。どろんこ会グループは常に自らを更新しながらさらに進化していきます。ご期待ください。



数字で見るどろんこ会グループ

*2024年3月時点

株式会社ゴーエスト | 株式会社日本福祉総合研究所 | 社会福祉法人どろんこ会 | 株式会社南魚沼生産組合 | 株式会社Doronko Agri

全ての人々が「生きる力」をもって、よく生きられる社会のために、

人も食も仕事も循環する事業活動を行っています。

2023年度運営施設数

TOTAL **158** 施設

認可保育園 **76** 施設

東京都認証保育所等 **6** 施設

認定こども園 **3** 施設

子ども発達支援センター **1** 施設

児童発達支援事業所 **24** 施設

放課後等デイサービス **4** 施設

障害児相談支援事業所 **4** 施設

保育所等訪問支援事業所 **4** 施設

受託運営施設数

企業主導型保育事業 **5** 施設

事業所内保育所 **6** 施設

院内保育所 **9** 施設

子育て支援関連施設数

地域子育て支援センター
ちきんえつぐ **10** 施設

学童保育室 **2** 施設

病後児保育室 **3** 施設

就労支援施設数

就労継続支援B型事業所 **1** 施設

施設利用者数

TOTAL **11,080** 人

認可保育園 **8,521** 人
ご利用家庭数 5,873世帯

東京都認証
保育所等 **197** 人
ご利用家庭数 179世帯

企業主導型
事業所内
院内保育所 **712** 人
ご利用家庭数 583世帯

学童保育室 **71** 人
ご利用家庭数 62世帯

就労支援つむぎ **20** 人

発達支援つむぎ **981** 人

放課後等デイサービス
つむぎ **30** 人

相談支援つむぎ **146** 人

保育所等訪問支援 **20** 人

子ども発達支援センター
つむぎ
(児童発達支援) **118** 人

子ども発達支援センター
つむぎ
(放課後等デイサービス) **41** 人

子ども発達支援センター
つむぎ
(相談支援) **135** 人

子ども発達支援センター
つむぎ
(保育所等訪問支援) **88** 人



new

運営施設のうち、2023年度新規開所施設数

認可保育園 **3** 施設

認定こども園 **1** 施設

学童保育室 **1** 施設

放課後等デイサービス **1** 施設

児童発達支援事業所 **4** 施設

保育所等訪問支援事業所 **1** 施設

障害児相談支援事業所 **2** 施設

2023年度までの
民営化(民間移管)実績 **11** 施設

2023年度までの
インクルーシブ施設実績 **12** 施設

香取台どろんこ保育園 **4** 事業



認可保育園
児童発達支援
学童保育
放課後等デイサービス

2023年度 / ○○にイチバン近い!

43 歩
コンビニに近い!



セブんなないろ保育園 (大田区)

1.4 km
海に近い!



メリー★ポピンズ
ラスカ茅ヶ崎ルーム

駅ビル**7**階
空に近い!(畑)



P'sスマイル保育園

!?
月に近い!?



JAXAほしのご保育園

数字で見るどろんこ会グループ

*2024年3月時点

株式会社ゴーエスト | 株式会社日本福祉総合研究所 | 社会福祉法人どろんこ会 | 株式会社南魚沼生産組合 | 株式会社Doronko Agri

全ての人が「生きる力」をもって、よく生きられる社会のために、

人も食も仕事も循環する事業活動を行っています。

2023年度 就労支援つむぎ 武蔵野ルーム



来店者数
2,789人



栗販売数
160kg



パウンドケーキ販売数
5,143個



パウンドケーキの味
15種
プレーン味他、レモンや金柑、
アップルティなど季節の味も!



オリジナルスライスカーリ販売数

2,283皿



コーヒー店内販売数
1,586杯



コーヒー豆販売量
304kg



Do coffee roastery



お店の味をご自宅で!



2023年度 食材や食の循環・環境への 意識を育む環境教育



どろんこ卵販売数
2,523個



鶏の世話は、
子どもたちの日課

2023年度 減農薬コシヒカリの生産 (新潟県南魚沼市)

耕作面積

38ha

(東京ドーム約8.2個分)

うち11ha
有限会社とちぼバナラマ農産
合併分の面積

給食米の自給自足

給食での米消費量

1,567俵分



おいしさを知る!



約94トン!



給食米も自分たちの手で!



3・4・5歳児 田植え・稲刈り体験ツアー

田植え
536人
稲刈り
493人

MTM (南魚沼 田んぼ 見守り隊)
職員有志の取り組み

代掻き
45人

田植え
51人

稲刈り
41人

TOTAL
137人



2023年度 野菜の生産

耕作面積

埼玉県日高市
0.7ha

東京都西東京市
0.3ha

TOTAL
1.0ha



野菜収穫量

スイートコーン
210本

にんじん
43kg

さつまいも
713kg

白菜
111kg

玉ねぎ
293kg

栗
181kg

レタス
14kg

じゃがいも
240kg

大根
45kg



どろんこパーソンと生き物たち

*2024年3月時点

女性 **1,961**人
87.3%

男性 **285**人
12.7%

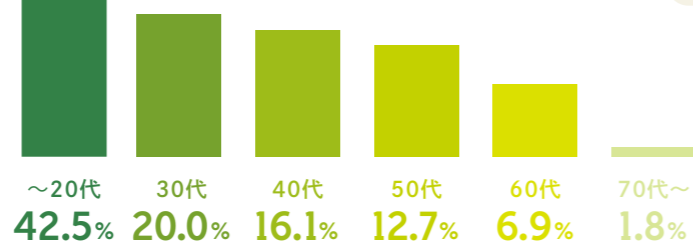


2023年度産・育休取得者

男性 **6**人
女性 **69**人

2023年度介護休暇取得者数

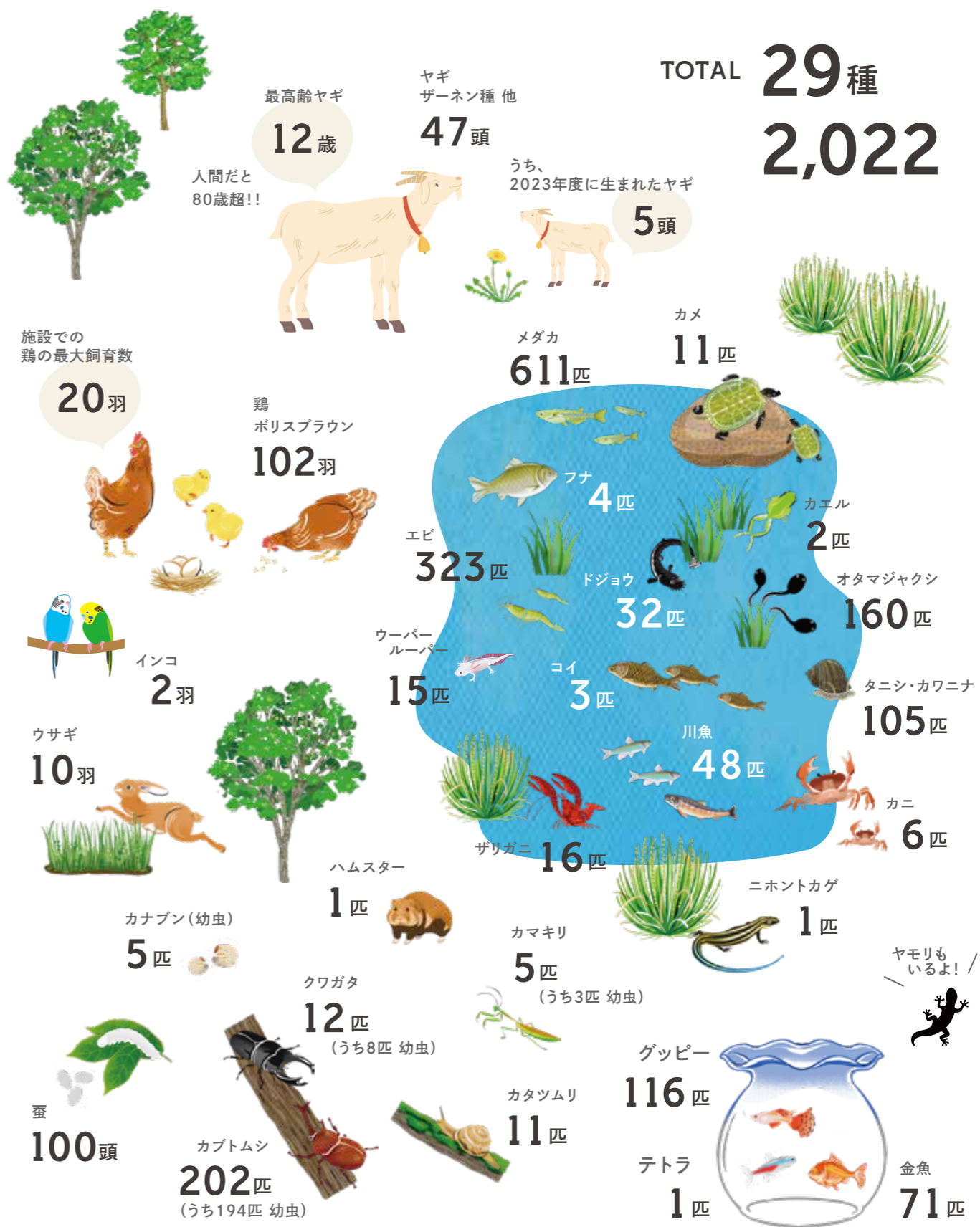
合計 **4**人



資格取得者数

保育士	1,618人	栄養士	152人	幼稚園教諭	343人	調理師	102人
看護師	55人	管理栄養士	47人	社会福祉士	29人	介護福祉士	22人
作業療法士	23人	公認心理師	23人	臨床心理士	19人	言語聴覚士	9人
小学校教諭	12人	中学校教諭	12人	高等学校教諭	14人	精神保健福祉士	5人
理学療法士	6人	臨床発達心理士	5人	社会福祉主事	7人	音楽療法士	4人
養護教諭	2人	保健師	3人	キャリアコンサルタント	4人	2級キャリアコンサルティング技能士	3人

※その他、医療的ケア児コーディネーター、自閉症スペクトラム支援士、防災士、認定絵本士など多様な国家・民間資格を持つスタッフが在籍



社内外の取り組み

*2024年3月時点

幼児教育・教育者の育成を通じて、保育業界を「学び続ける」業界へ

質の高い保育、幼児教育の学びのプラットフォーム
「園長大学® 保育士大学」のプレ運用を開始!

合計導入自治体・法人 **26**

合計視聴者数 **2,263**人

スクーリング
(集合研修)

個別相談



オンデマンド授業(動画視聴サービス)

講座数 **83** 講座 動画数 **372**本

2023年度開催の 東京都保育士等キャリアアップ研修

開催回数 **59**回 参加人数 **1,020**人

2023年度開催の社内研修

子育ての質を上げる会議 **12**回

施設長勉強会 **12**回

児童発達支援管理責任者会議 **12**回

主任会議 **4**回

事故防止委員会 **12**回

新卒内定者研修 **2**回

どろんこレシビ会議 **12**回

新入社員フォローアップ研修 **6**回

保健・食育会議 **4**回

全社員研修

オンデマンド動画(64分)



配信: 2023年9月~
対象: どろんこ会グループ全職員
企画&製作: 株式会社笑軍

2023年度の全社員研修は、「インクルーシブ保育」について客観的な視点を得るために、数々の人気バラエティ番組を手がけてきたテレビディレクター・演出家のマッコイ斉藤さんに企画を依頼しました。

保育園で朝から夜まで実際に保育を体験し、スタッフの多彩な仕事やその大変さに触れ、保育とは、子どもたちの成長に向き合う素晴らしい職業だと感じました。編集においては、現場の想いを尊重し、その想いを伝えることを第一に、笑いがある作品にすることを最も大切にしました。



マッコイ斉藤さん

2023年度の社外広報実績(一部抜粋)

メディア掲載実績

性教育・インクルーシブ・多機能化など特色ある保育

媒体名	対象
プライベートゾーンの大切さ 保育園で20年前から性教育	フジテレビ「Live News days」
保育園に併設の児童発達支援事業所に行ってみた	PriPriパレット
医療的ケア児支援とインクルーシブ保育	保育ナビ(フレーベル館)
障害の有無分けない保育園 東大和にオープン 遊び方も自由に選択	読売新聞
人気保育園を見学	TBS「プチランチ」
保育園 多様な育ちの場に	朝日新聞全国版

スタッフの活躍

媒体名	対象
63歳で保育士にキャリアチェンジした高沢秀昭さんの学び直し	東京リカレントナビ
元ロッテ首位打者が60代で保育士に転身	NEWSポストセブン(前編・後編)
選歴を越えて“この資格を取って本当によかった”9人の合格記	女性セブン9/21発売号



大豆戸どろんこ保育園
保育士 高澤秀昭

講演・研修・視察

自治体向け

主催	登壇者
～子どもから学ぶインクルーシブ保育～ 健常児・障害児・発達障がいの子が共に育つ保育とは?	町田市法人立保育園協会
幼児期からの「性教育」はなぜ大事?	札幌市私立保育連盟
個人情報保護研修	墨田区立フレンドリープラザ中川児童館
医療的ケア児の受け入れとインクルーシブ保育	茨城県取手市福祉部子育て支援課
第29回定期総会記念講演会「感覚統合の考えを生かした保育」	自治労神奈川県本部保育部会
先行事例をもとに解説! 保育所と児童発達支援の一体化とは?	ジチタイワークス(全国の自治体向け)
子どもの食育において大切なこと・野菜嫌いの子どもの調理の工夫	足立区食育サポーター養成講習会

事業者向け

主催	登壇者
認可保育園の中に児童発達支援事業所をつくってみた	新しい保育イニシアチブ2023
エデュケーショナルセミナー 「保育×発達×放デイ×就労支援 全ての人がよく生きられる社会へ」	保育博 2023(東京・大阪)

企業・団体向け

主催	登壇者
インクルーシブ保育勉強会	JICA独立行政法人国際協力機構
発達障害に関する基礎知識	小田急電鉄×どろんこ会グループ

学生・保護者・地域向け

主催	登壇者
福祉×農業。地域や日本を良くするための私たちの挑戦	広尾学園スーパーアカデミア
「保育士の価値」「インクルーシブ保育」「八山田どろんこの取組紹介」	郡山健康科学専門学校こども未来学科
実践キャリアプランニング 「福祉×農業。地域や日本を良くするための私たちの挑戦」	実践女子大学

外部機関と連携した共同研究も行っていきます!

Doronko LABO® × 東京工科大学 医療保健学部
リハビリテーション学科
「子どもの成長と足部の形状に関する研究」
※ほか多数

Doronko × つくば市
安永理事長とつくば市長の対談が実現!

どろんこ会の
公式Youtubeで公開中→

